



＜令和8年度 前期学校評価について＞ 保護者回収率：87.6%(241/275)

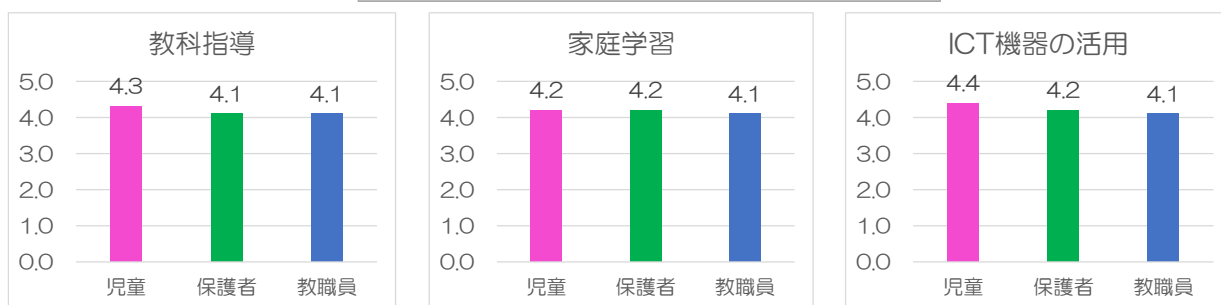
日々の教育活動や学校運営を客観的に振り返り、よりよい学校づくりを目指すことを目的として、児童・保護者・教職員の三者を対象に学校評価を実施しました。回収率も87.6%と非常に高い数値となりました。ご協力に感謝申し上げます。

今回の結果は、下記のようにになりました。児童の自己肯定感の高さや保護者の皆様の肯定的なとらえ方、教職員がさらに高みを目指す姿がうかがえる項目がありました。

保護者の皆様の貴重なご意見を参考として、子どもたちが意欲的に学校生活を送り、安心して過ごすために、「チーム柏」として学校力向上を目指します。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

令和8年度 前期学校評価および保護者・児童・教職員アンケート

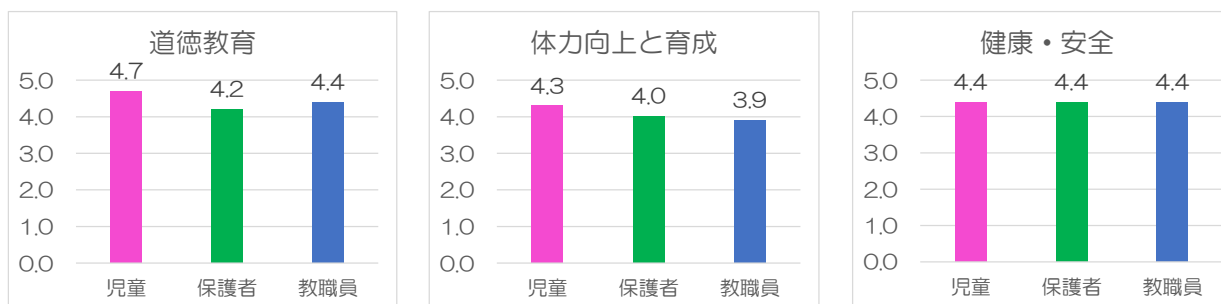
学び・心・体の充実



「教科指導」については、児童の評価が最も高くなりました。「勉強は楽しくてわかりやすい」と感じている児童が多かったです。今後も引き続き、子どもたちが高い意欲をもって学びに向かったり、学び方を選択したり、学んだことを活かして表現したりする力を伸ばしていけるよう、研修を重ねていきます。

「家庭学習」については、三者ともポイントが高かったです。子どもたちの実態や発達段階に合わせた宿題の提供、学年毎に統一された家庭学習の手引き、タブレットを効果的に活用した学習などが三者の高評価につながったと考えます。今後も、効果的な家庭学習を通して子どもたちの学びの充実を目指し取り組んでいきます。

「ICT機器の活用」についても、三者ともポイントが高かったです。子どもたちのICT活用スキルの向上や、教師・児童共にICT活用場面を選択しながら行ったことが、三者の高いポイントにつながったと考えます。一方で、使い過ぎによる健康面の心配や、AIとの付き合い方など、貴重なご意見もいただいております。今後も、ICTの効果的な活用を目指して取り組んでいきます。



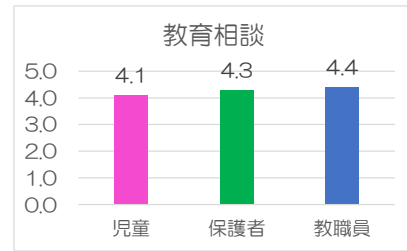
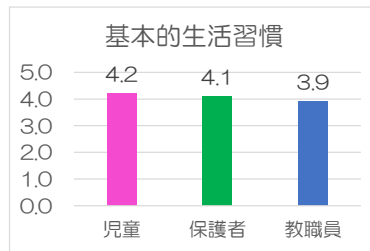
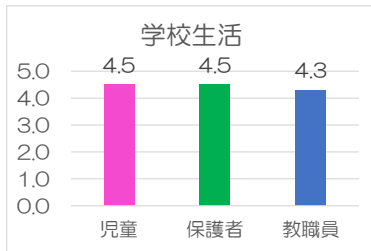
「道徳教育」については、三者で高いポイントとなりました。学校と家庭による連携した道徳教育の結果だと考えます。今後も、学校生活の様々な場面を通して、子どもたちがいじめを絶対にしない、してはいけないと感じられるよう指導を続けていきます。また、自分のよさも友達のよさもわかり、自他ともに大切に子どもを育てていきます。

「体力向上と育成」については、保護者と教職員のポイントが児童のポイントと近くなりました。児童が体を動かす場面が多くなったと実感している結果だと考えます。今後も、健康な体をつくったり、さまざまな活動の基盤になったりする運動の重要性について積極的に発信するとともに、体を動かす場を増やし体力向上を図っていきます。

「健康・安全」については、三者ともポイントが高かったです。健康や安全に関わり、子どもたちの主体性が高いことが要因であると考えます。今後も、自然災害やJアラートなどを考慮した避難訓練や日常的な指導を通し、子どもたちの危機意識を高めるとともに、自他の命を守ることの大切さについて伝えていきます。



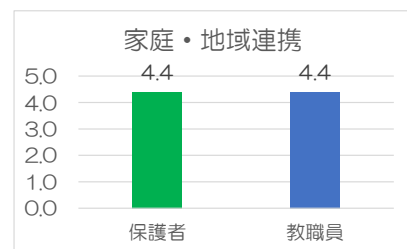
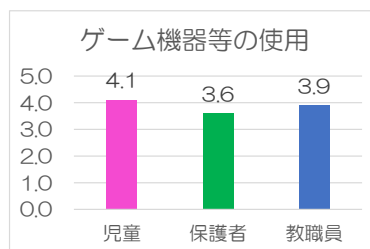
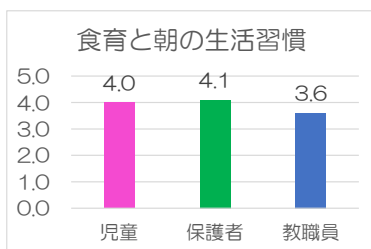
家庭・地域と共にある学校



「学校生活」については、三者ともポイントが高かったです。学校生活に満足している児童が多いことが、三者の高評価につながったと考えます。今後も教職員が一丸となり、子どもたちが楽しさや充実感を味わうことができる教育活動に努めていきます。これまでと変わらぬご理解とご協力をお願いいたします。

「基本的な生活習慣」については、児童・保護者のポイントが高かった一方、教職員のポイントは低めでした。自分から進んで挨拶する、廊下を正しく歩く、時間を守る、忘れ物をしないなど、今後も引き続き丁寧な声掛けに努めます。ご家庭でも折に触れてお子さんへの声掛けをよろしくお願いいたします。

「教育相談」については、三者ともポイントが高かったです。今後も引き続き、子どもたち・保護者の皆様が相談しやすい雰囲気醸成に努め、教育相談の体制を整備していきます。



「食育と朝の生活習慣」については、児童・保護者が高い結果となりました。「食育」や「朝の生活習慣」は、家庭の協力なしでは定着させることができません。今後も、「早寝・早起き・朝ご飯」を合言葉に学校・家庭が協力して子どもたちの「朝の良いリズム」をつくっていかねばと思っています。

「ゲーム機器等の使用」については、児童の評価が高い一方で、保護者・教職員の評価が低めの結果でした。学校でもタブレットの使い方を中心に、使用のルールを徹底したり1日の過ごし方について考えたりするなど、生活を見直す活動に努めます。ご家庭でもゲーム機器等の使用に関わるルールを、お子さんとしっかりと確認・共有していただければと思います。

「家庭・地域連携」については、保護者・教職員のポイントが非常に高かったです。いつも柏小学校の教育活動に対し、温かい見守り・励ましをたくさんくださり、ありがとうございます。今後も引き続き学校と家庭・地域が連携し、子どもたちの成長を支えていきたいと思っています。



保護者の皆様の声

◆危機管理について◆

熱中症対策の1つであるエアコンの活用、衛生面への配慮や感染症対策にもつながる給食当番時のマスク着用など、子どもたちの安全を第一に考え、日々教育活動を行っていますが、その取組に関わるご意見をいただいております。今までも、学校だよりや学級・学年通信等で子どもたちの安全を守る取組を発信していますが、今後も、必要に応じて情報を発信し、学校の危機管理の取組が保護者のみなさまにご理解いただけるよう努めます。

◆タブレット端末活用や持ち帰りについて◆

学校では、文科省の「GIGAスクール構想」を受け、令和2年度よりタブレット端末を使用しています。現在でも、タブレットのよさや特性を生かし、学習活動がより充実する取組を試行錯誤しているところです。タブレットの活用や持ち帰りに関わり多くのご意見をいただいておりますが、宿題も含め、学校や家庭での使用を繰り返す中で子どもたちにタブレットの主体的な活用力（必要な場面で、タブレットを学習道具の一つとして選び活用する力）を身に付けさせたいと考えております。ご理解とご協力をお願いいたします。

◆その他いただいたご意見について◆

- ・参観日の回数についてです。今年度は、年間行事予定のとおり参観日を実施しますが、お子さんの様子を見ていただく適切な時期なども含め、年度末に検討したいと考えています。
- ・児童の安全を守る取組についてです。各種教育活動の様子は、学校保管のデジカメやタブレットで撮影したり、教室に教師個人のスマートフォンを持ち込まないことを徹底したりと、セキュリティを強化しています。校内の見回り（教室やトイレの点検等）も、毎日行っております。
- ・コロナウイルスについてです。毎日の健康状態は各担任が把握し、学級経営に役立てていますが、子どもたちの相談内容については、管理職の方で適切に管理し、対応しています。
- ・運動会の観覧場所についてです。リレーを含む団体競技は、走順によっては指定された観覧場所から見えづらい場合も考えられますが、トラブル（観客が紛れ込む危険性・観客との接触による児童の怪我）防止の観点から、児童の安全の確保を目的に現在の観覧場所を設定しています。安全が保たれた環境の中で児童が競技に集中できるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。
- ・あゆみについてです。児童が受け取ったあゆみの評価結果について、納得して家庭に持ち帰れるよう、今後も丁寧に説明していきます。

☆ご協力ありがとうございました☆